

各位

会社名 ピープル株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕真人
(東証スタンダード 7865)
問合せ先 執行役 飛田留美子
電話 03-3862-2768

2024年1月期第3四半期累計期間 業績予想の修正ならびに
2024年1月期通期予想に関するお知らせ

2023年8月31日付当社「2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました2024年1月期第3四半期(2023年1月21日～2023年10月20日)の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

また、未開示であった2024年1月期通期(2023年1月21日～2024年1月20日)の業績予想につきまして、同時に公表いたします。

記

2024年1月期 第3四半期累計期間(累計) 個別業績予想数値の修正(2023年1月21日～2023年10月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A) (2023年8月31日発表)	百万円 4,320	百万円 245	百万円 261	百万円 180	円 銭 41.23
今回修正(B)	4,392	393	411	287	65.53
増減額(B-A)	72	148	150	107	
増減率	1.7%	60.4%	57.5%	59.4%	
(ご参考) 前期第3四半期実績 (2023年1月期第3四半期)	6,303	606	596	413	94.48

2024年1月期 通期 個別業績予想数値の修正(2023年1月21日～2024年1月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当た当期純利益
前回予想(A) (未公表)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正(B)	5,235	257	273	187	42.82
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期)	7,444	518	513	356	81.31

修正の理由

(第3四半期業績予想修正の理由)

第3四半期は、国内販売において、当期をもって生産終了を発表したお人形「ぼぼちゃんシリーズ」(ドール・メイキングトイカテゴリー)が予想以上の反響となり、販売終了前の駆け込み需要を伴って一時的な売上増となったことが主要因となり、売上高が当初予想を上回りました。また、コスト面では、原価高商品の終了や、販売価格値上げ品の消化の進行とともに全体的に原価率改善傾向であることと、円安の進行による原価高を見込んでいたものの、当第3四半期期間においては為替円安の原価影響は一定の範囲に留まったことから、売上総利益も当初予想を上回る見込みとなりました。

経費についても、新事業に向けた研究開発費の発生見込みが一部次四半期にずれ込む等、経費総額で予想を下回る見込みです。

以上のことから、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも当初予想を6割程度上回る見込みとなりました。

(2024年1月期 通期見通し)

当期売上高は、海外販売は第3四半期期間をピークとして年明け後までの出荷がほぼ確定したことから、国内販売見通しと合わせ通期で52億35百万円となる見通しとなりました。

また経費は再来期(2026年1月期)を見据えた新事業・新企画品の研究開発の進行に伴い、先行費用が月を追うごとに増加していくため、第4四半期期間(2023年10月21日~2024年1月20日)では経費総額が売上総利益を上回る見通ししております。

以上のことから、当期通期の営業利益は2億57百万円、経常利益は2億73百万円、当期純利益は1億87百万円となる見通しです。

(注)「2024年1月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)」は2023年12月1日に開示を予定しております。

以上